

2003
4

■編集 西区役所総務企画課広聴係
〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1
TEL 641-2400 内線224~226
FAX 612-5264

○西区広報番組「西区情報プラザ」
FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時~

○西区ホームページ
<http://www.city.sapporo.jp/nishi/>



演劇や音楽、ダンスなどの表現活動の場として知られるフリースペース「琴似日食倉庫コンカリーニョ」で、昨年八月まで活動してきた齋藤ちずさん。JR琴似駅北口再開発計画で取り壊しが決まったコンカリーニョを再生するため、新たに「おらがコンカリーニョプロジェクト」を発足させました。

「新しくできる再開発ビルに、地域に根差した劇場をつくりたいんです。支援してくれる会員の方を募集しています」と熱く語る齋藤さん。現



プロジェクト
おらがコンカリーPROJECT事務局長

さいとう
齋藤 ちずさん (40)

プロフィール：愛媛県出身。札幌の演劇を考える会副委員長、地域創造アトリエネットワーク代表も務める。NPO法人コンカリーニョ設立後に代表就任予定。

○TEL/FAX
615-4859
○ホームページ
<http://ww6.et.tiki.ne.jp/~concarino/>
○Eメールアドレス
concarino@mx6.et.tiki.ne.jp

まちの人

コンカリーニョの三年後
再開に向けて奮闘中です。

在、会員は二百人を超え、四月にNPO（民間非営利活動団体）法人「コンカリーニョ」の設立を目指す一方、市やまびこ座で、小学生向けの演劇講座「遊劇舎」の指導にも力を入れています。

齋藤さんが、演劇と出会ったのは、医師を目指していた大阪の予備校生時代。「自分の好みの演劇に出会うため、毎週のように劇場に通っていました。昭和五十七年、北大医学部に入学後、北大演劇研究会に入部して、三年後の大学中退と同時に『札幌ロマン

チカシアター 鮎鱈舎」という劇団を仲間と旗揚げしました」と当時を振り返ります。

演劇活動に携わって二十年。運営や企画などの面で大変さもありますが、多くの人との出会いにより、自分自身の世界が広がりました」と温かみのある笑顔を浮かべます。

「多くの人に演劇の楽しさを知ってほしい」との思いを胸に、これからも地域と密着して活動の輪を広げていくことでしよう。



▲こどもの劇場やまびこ座「遊劇舎」での演劇指導風景